

稚内港北地区(稚内市) みなと振興計画概要図 「国内・国際交流拠点再生計画」

計画の概要
 稚内港北地区(北ふ頭地区、中央ふ頭地区)においては、市民が進めるソフト施策としてイベント開催を検討しているが、各種イベントに対応可能な緑地が不足している。また、離島・国際観光客の安全性、利便性に対応するための交通結節点や市民や観光客が集う交流空間、稚内・宗谷圏及びサハリンの観光案内を情報発信できる機能が不足している。
 そこで、これら地域の課題に対応するために、稚内港マリンタウンプロジェクト計画に基づくと共に市民参加の検討組織である「稚内みなとまちづくり懇談会」からの意見を反映し、北ふ頭地区では北防波堤ドームを活用した景観に配慮した賑わいのある空間創出、中央ふ頭地区では港湾来訪者及び利尻・礼文両島への観光客増加、日口の国際文化交流機能の充実を図る整備を推進することにより地域の活性化を図る。

目標	【基幹事業】 【提案事業】	港湾来訪者の交流機会の増加 利尻島・礼文島への観光客入り込み客数の増加 稚内～サハリン(日口)の国際文化交流の充実	代表的な指標	港湾来訪者 (人/年)	約33万人/年 (H16年度)	約41万人/年 (H23年度)
				利用者の満足度 (%)	計測予定 (H19年度)	30%アップ (H23年度)

